

久々にバスツアーに参加した。目的・狙いは、神代桜である。既に淡墨桜、三春の滝桜は見たので、念願の神代桜を見たいと申し込んだものである。既訪問の状況は次を参照  
折々の記 153 号：根尾谷の淡（薄）墨桜：<http://yamashita2.webcrow.jp/oriori153.pdf>  
折々の記 233 号：三春の滝桜：<http://yamashita2.webcrow.jp/oriori233-2.pdf>

## 1 行動の概要

- 4 月 3 日 川越駅集合～三嶋大社（枝垂れ桜）～身延山久遠寺（樹齢約 400 年の枝垂れ桜）～笛吹市内ホテル泊
- 4 月 4 日 ホテル発～武田神社（桜並木と左近の桜）～わに塚の一本桜（桜メールとなった一本桜）～山高神代桜（樹齢 2000 年の最古の桜、宇宙桜）～真原桜並木（750m のソメイヨシノ桜並木）～勝沼ワイナリー見学～慈雲寺（県指定天然記念物のイトザクラ）～相模湖イルミリオン～川越駅解散（帰宅は 2100 頃）

## 2 全般

- (1) 満開に近かったのは、「久遠寺の枝垂れ桜」と「武田神社の左近の桜」のみであり、他の名桜は、数輪咲いているだけの極めて残念な結果となってしまった。ツアーの時期の判断は難しい。新座に帰ってきたら、満開となっているではないか、愕然たり。  
今年の桜の開花速度は極めて遅く、訪ねし桜達も、東京よりは寒冷な地でもあり、未だ眠りから目覚めるには至っていなかった。
- (2) ツアー参加者は、平日でもあり老夫婦が殆どで、おばさん GP は一組のみ。全員、パンクチュアルで、早め早めに皆行動し、快適な旅行となった。
- (3) 久遠寺で、「山下君」と声掛けられ吃驚した。統幕学校学生時の同期（先輩）である。斯様なところで、旧知の者に遭遇する、いったい如何ほどの確率だろうか？

## 3 山高神代桜（国指定天然記念物）（北杜市武川町山高 実相寺境内）

- (1) 樹齢 2,000 年とも云われるエドヒガンの古木で、1992 年に、桜として初めて国指定天然記念物となる。
- (2) 3 年以内に枯れ死するとの宣告もあり、神代桜の樹勢回復工事が行われた。衰弱の原因は根圏に於ける環境の急変や悪化とみられることから、大規模な土壌入れ替え工事が行われた。（平成 14 年度から平成 17 年度）（教育委員会が募金実施中だった。）
- (3) 昭和 34 年 8 月台風 7 号により、神代桜の主幹が折れるという被害を受けたが、その後も春には花が咲き、力強さを印象付けた。
- (4) 数輪が咲いており、発見した際には皆で歓声挙げる。
- (5) 宇宙桜 平成 20 年、神代桜の種 118 粒が若田宇宙飛行士と共に約 8 か月間の宇宙空間生活し、そのうち 2 粒が発芽し写真のように成長
- (6) 水仙と桜と青空に屹立する遠望甲斐駒、鳳凰三山のコントラストが最高
- (7) 滝桜の子桜などもあり、将来実相寺は素晴らしい桜の名所となろう。
- (8) 満開とまでは云わないが、爛漫たる神代桜を見たいものだ。



(左：当日の状況 右：パンフからコピー)



(数輪開花確認 中：宇宙桜 結構成長早いんですね。 右：水仙と桜とアルプス)

#### 4 三嶋大社

紳池の枝垂れ桜と頼朝旗挙げの碑



#### 5 身延山久遠寺

鎌倉時代、日蓮聖人開基の日蓮宗の総本山である久遠寺境内にある樹齢 400 年と伝わる 2 本のシダレザクラは、大きく垂れ下がる枝いっぱいに淡いピンクの花をつける。門

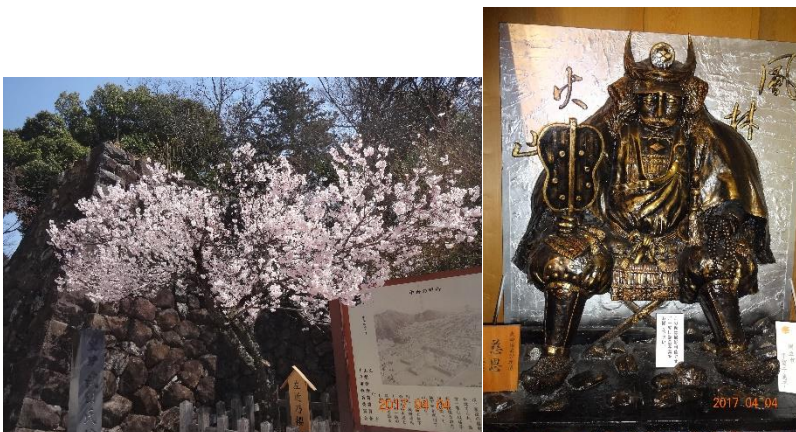


前には桜無数。外陣の天井画「墨龍」は圧巻、菩提梯は 287 段の石段なれど勾配急で厳しい。参詣客多し。ケーブルカーには乗らず、時間勿体なし。



## 6 武田神社

何年ぶりに訪れたのだろう。こんなに狭かった？宝物殿、三葉の松、水琴窟、左近の桜は満開 右近の橘は常緑 宝物殿は一見の価値大



(撮影許可あり)

## 7 その他の桜

### (1) わに（王仁）塚の桜

日本武尊伝承もある「桜メール」のポスターにも採用された桜。ライトアップもあります。



(左の写真の状況を期待したのですが、実際は右の写真)

### (2) 慈雲寺の糸桜

樋口一葉所縁の慈雲寺 開花直後でした。



## 8 相模イルミリオンと笛吹権三郎

親孝行な笛の上手な権三郎に由来して笛吹川と名付けられた。  
関東最大の光のイベント、相模湖イルミリオン、リフト搭乗、観覧車からの眺望に酔いました。



